



様式第9(第5条関係)
(その1)

令和 6 年 4 月 17 日

新城市議会議長

長 田 共 永 様

氏名 齊藤 竜也

令和5年度政務活動費収支報告について

新城市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり
令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その2)

令和5年度政務活動費収支報告書

氏 名 齊藤 竜也

(会派にあっては、名称及び代表者氏名)

1 収 入

政務活動費 150,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	70,100	SPORTEC2023 全国過疎問題シンポジウム
広 報 費	14,388	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	9,077	共同使用コピー機リース料コピー使用料 <u>9,077</u> 円
資 料 購 入 費	0	
合 計	93,565	

3 残 額

56,435 円

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。
2 領収書又はこれに準ずる書類を添付する。

研修名	S P O R T E C 2 0 2 3
研修日	2 0 2 3 年 8 月 2 日、8 月 3 日、8 月 4 日
研修場所	国際展示場（東京ビッグサイト）

費用	金額	
交通費	19,740	円
宿泊費	26,000	円
研修参加費	0	円
その他（振込手数料）	0	円
合計	45,740	円

政務活動費に充てる金額 45,740 円

令和6年 3月28日

新城市議会議長 長田 共永 様

新城市議会議員 氏 名 齊藤 竜也



研修について下記の通り報告します。

記

研 修 日 令和5年8月2日～8月4日

研修先及び目的

会場 国際展示場（東京ビッグサイト）

SPORTEC2023 展示会視察および、セミナーの参加

研修内容等

参加セミナー① フィットネスによる地方創生と地域活性

参加セミナー② スポーツを生かした地域活性化

参加セミナー③ スポーツ施設を軸とした地域活性化と学校施設活用の可能性

所 感

参加セミナー①について、3つの案件を紹介いただきました。一つ目は民間との随意契約において公共施設を建てる計画の前の構想段階から企業との協力を行うことで、出来上がったものが市民や顧客とのミスマッチを産まない仕組みとして「仮指定管理」というやり方を紹介いただきました。こちらはまだまだ検討の余地があるのと、公共施設にお金をかけられる状態でないと難しいので、その仕組みを公共施設建設とは別の部分で活かせると良いとおもいました。二つ目は介護福祉事業にフィットネス事業者が社協との協力体制を作り地域包括ケアに取り組む事例で、こちらは企業側のメリットが少ないにもかかわらず複数地域で実施。企業側の行政への歩み寄りよりも、行政側がいい提案を素直に受けるようにすればチャンスは広がると思います。三つめはトレーニングの専門職社員が現地に住んでその地域の地域包括ケアに携わる（※行政課にデスクをもらって仕事）ものでこちらはかなり可能性は高いと感じております。新城市では大きすぎますが、作手地区、鳳来地区では同様にやれそう

でした。また東栄、設楽、豊根などの北摂地域も含めて協力的にやれば非常に効率が良くなります。いくつか提案していきます。

参加セミナー②スポーツイベント、特にプロスポーツの興行やアマチュアでも国体などのレガシー活用がメインでした。となると新城市はそこを狙っても近隣の市町に全くかなわないので、メジャースポーツ以外のところをついてみるのが良いとアドバイスいただきました。内容としては新城市とは合致しないものでしたが発見はありましたので今後研究していきます。

参加セミナー③

以前同じ講師の方から学校跡地利用のお話を聞いたことがあります。今回は既存学校と地域の複合施設のお話でした。小中学校は防犯の面からも一般使用を敬遠するイメージがありますが作り方次第では強固なセキュリティの地域交流施設との複合なのでむしろ安全という見方もあります。食堂では一般客と、給食を食べる子供。図書室では市民も同様に読みたい本を借りたり、カテゴリーにかかわらず勉強をする学生。体育館や運動施設では健康増進のウォーキングをしている中では体育の授業。ハイブリットにすることで公共施設のコンパクト化が実現でき、さらにコミュニティの形成にも大きな役割を持つ。夢のような施設提案でしたが新城東高校跡地利用や公共施設縮減のにはただ「使う」「こわす」の観点だけでなく広い視野を持って計画することが必要です。

以上。しっかりと研究し、今後に生かします。一般質問でも参考にさせていただきました。

スポーツによる地方創生、健康インフラの創造をテーマに 日本最大のスポーツ・健康まちづくりの総合展として盛大に開催！

日本最大のスポーツ・健康まちづくり総合展

SPORTS 2023

フィットネスマシン・プログラム・フィットネス施設向け設備・サービス専門展

ヘルス&フィットネスジャパン

スポーツウェア・用品・ウェア素材が集まる専門展

スポーツファッション&グッズEXPO

スポーツ・フィットネス市場向け美容機器・製品専門展

スポーツ&ビューティーショー

学校・公共スポーツ施設向け設備・リノベーション専門展

スポーツファシリティEXPO

スポーツイベント・ゲーム開催支援向け設備・サービス専門展

スポーツイベント&ツーリズム支援EXPO

スポーツ系高機能食品・飲料・素材が集まる専門展

スポーツニュートリションEXPO

競技力向上のための最先端スポーツ科学技術の専門展

スポーツサイエンステクノロジーEXPO

ウェルネスライフ実現のための機器・サービス専門展示会

健康・未病産業展2023

Well-being JAPAN

ゴルフ専用のトレーニング・分析・測定機器、アカデミアが一堂に集結



第2回

ゴルフパフォーマンスコンベンション

2023年8月2日(水)・3日(木)・4日(金) 10:00~17:00

東京ビッグサイト 東展示棟1・2・3・6ホール



注文ID: 182

8月2日 11:00 - 12:30

【SPO-B-1】

フィットネスによる地方創生と地域活性

受講料（事前）：0円

受講料（当日）：0円



坂本 啓太氏

（株）エイム 常務取締役、仮指定管理者制度を活用した総合型フィットネスクラブ開発（石川県津幡町）



熊坂 克哉氏

（株）ルネサンス 地域創生推進部、地域資本を活かした「まちづくり包括支援」（鳥取県伯耆町ほか）



中島 秀雪氏

（株）R-body Conditioning Coach、コンディショニングを通じた健康まちづくり（北海道東川町ほか）



ファシリテーター 岩井 智子氏

フィットネスビジネス 副編集長

注文ID: 182

8月3日 15:00 - 16:30

【SPO-A-6】

スポーツを活用した地域活性化

受講料（事前）：0円

受講料（当日）：0円

田中 一明氏

スポーツ庁参事官（地域振興担当）



榊見 大地氏

東海大学体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科 准教授

注文ID: 182

8月4日 15:00 - 16:30

【SPO-A-9】

スポーツ施設を軸とした地域活性化と学校施設活用の可能性

受講料（事前）：0円

受講料（当日）：0円



田中 英之氏

衆議院議員 自由民主党副幹事長



大竹 弘和氏

神奈川大学 教授、SPORTEC実行委員

研修名	全国過疎シンポジウム2023 inとやま
研修日	2023年10月26日、27日
研修場所	富山市、県民会館、朝日町

費用	金額	
交通費	11,360	円
宿泊費	13,000	円
研修参加費	0	円
その他（振込手数料）	0	円
合計	24,360	円

政務活動費に充てる金額	24,360	円
-------------	--------	---

令和6年 3月28日

新城市議会議長 長田 共永 様

新城市議会議員 氏 名 斉藤 竜也



研修について、以下のとおり報告します。

記

研 修 日 令和5年10月26日～10月27日

研修先及び目的

研修先：富山県富山市、朝日町

目 的：全国過疎問題シンポジウム in とやまへの参加

研修内容等

1日目：全国過疎問題シンポジウム in とやま 全体会
過疎地域自立活性化優良事列表彰

①基調講演 「過疎地域の使命」

講師 宮口侗廸氏（早稲田大学名誉教授）

②パネルディスカッション

「集落の暮らしを未来へつなぐ

～縮退する過疎集落に向き合う現場での取組と課題～」

2日目：第1分科会 朝日町

①過疎地域持続的発展優良事例発表会

②トークセッション 富山県朝日町発、日本の幸せづくり

～一人ひとりが住みたい場所に住み続けるために～

2日間の内容に関して詳細は別紙パンフレット参照

所感 2枚目へ

所 感

1 日目

これまでこの全国過疎シンポジウムをけん引されてきた宮口氏が本年をもって退任されるとのことで最後の基調講演となった。宮口氏が提言してきた過疎問題はその通り実現してきており、その中でそれぞれが過疎に立ち向かうためのヒントやチャンスをつかみ各事業者が努力を重ねてきたからこそその今があると思います。宮口氏は常々「人口減少を嘆くのではなく、少人数で広い土地を資源として使う」ことを重視されていました。今回の基調講演ではそのさまざまな場所に行ってみてきた総論として改めてそのことを認識されたとのことでした。私が感じたのは可過疎地域にいる人たちは「過疎を何とかしよう」と考える人は少ないですが、仕事として地域の活性化が必要ならどんどんやろうとしている若者に様々なチャンスがあれば結果的に地域の継続につながる一つの手段になりえると思います。宮口氏退任後、このシンポジウムをさらに発展させ、全国の仲間との意識がもっと共有できると楽しいかなと感じました。

2 日目

受賞事例に徐々に変化が出てきているように感じました。昨年度までの受賞者はいわゆる「地域の元気なひと」「意識高い系」「行政とのかかわり」「民間と言いつつ町地元 NPO」みたいなのが多かったので、以前の報告書にも課題は多いと記載しました。先述したパターンですと、結局その人たちがいなくなったり、歳を取ったらどうなるのかという問題があり、その問題がすぐ目の前でした。

それに対し朝日町 M a a S 実証実験の事例では民間企業とのウィンウィンを目指した事業となっており、なおかつ持続可能な仕組みを考察されていました。ライドシェアタクシーは全国的に徐々に広がっていますが、今回の事例で博報堂が取り組む免許返納者が多い田舎の公共交通に着手する手法は非常に興味深かったです。

まとめ

経済指標において日本がトップだったという時代は遠い昔の話ですが、そんな中でも過疎地域はわずかな支援で生き抜いてきました。過疎債は我々にとって非常に使い勝手がよく、便利でしたが国全体の総額としては大した金額ではないため、新たなチャレンジを見逃さずどんどん積極的な有効活用を考え、地域おこしをすすめていくロードマップを新城市も作っていただきたいと思います。それは国や過疎債の話抜きにしても今後重要な事だと思います。



テーマ

ウェルビーイング先進地域
～多様な人材が創るこれからの地域社会～

全国過疎問題 シンポジウム2023 in とやま

令和5年

2023 10.26 木 - 27 金

報告書

26日 木
全体会

交流会

富山県民会館ホール (富山市)

- 令和5年度
過疎地域持続的発展優良事例表彰式
- 基調講演「過疎地域の使命」
《講師》宮口 侗迪 氏 (早稲田大学名誉教授)
- パネルディスカッション
「ウェルビーイング先進地域
～多様な人材が創るこれからの地域社会～」

ANAクラウンプラザホテル富山 (富山市)

27日 金
分科会

朝日町

氷見市

南砺市

- 第1分科会 優良事例発表・現地視察
(あさひコミュニティホールアゼリア)
- 第2分科会 優良事例発表・現地視察
(氷見市芸術文化館)
- 第3分科会 パネルディスカッション・現地視察
(南砺市井波総合文化センター)

主催／総務省、全国過疎問題シンポジウム実行委員会 (富山県、一般社団法人全国過疎地域連盟、富山県地域振興団体協議会)

後援／農林水産省、国土交通省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省、全国知事会、全国都道府県議会連合会、全国市長会、全国市議会議長会、全国町村会、全国町村議会議長会、全国山村振興連盟、一般財団法人地域活性化センター、富山県市長会、富山県市議会議長会、富山県町村会、富山県町村議会議長会、公益財団法人富山県市町村振興協会、読売新聞北陸支社、朝日新聞富山総局、毎日新聞富山支局、北陸中日新聞、株式会社日刊工業新聞富山支局、日本経済新聞富山支局、(一社) 共同通信社富山支局、時事通信社富山支局、北日本新聞社、富山新聞社、NHK富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送、一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会

CONTENTS

プログラム	2
-------	---

シンポジウムグラフ	4
-----------	---

全体会

開会宣言	笹原 靖直 氏(富山県地域振興団体協議会過疎地域振興部会長/朝日町長)	8
主催者挨拶	鈴木 淳司 氏(総務大臣)	9
主催者挨拶	遠藤 雄幸 氏((阿部 守一会長代理)/ (一社)全国過疎地域連盟理事/福島県川内村村長)	10
歓迎挨拶	新田 八朗 氏(富山県知事)	11

令和5年度過疎地域持続的発展優良事例表彰式

受賞団体一覧	12
講評	14
総務大臣賞	16
全国過疎地域連盟会長賞	22

基調講演	「過疎地域の使命」	32
	《講師》宮口 侗延 氏(早稲田大学名誉教授)	

パネルディスカッション

「ウェルビーイング先進地域 ～多様な人材が創るこれからの地域社会～」	38
------------------------------------	----

次期開催県挨拶

安藤 明範 氏(山梨県総務部次長)	52
-------------------	----

分科会

第1分科会(朝日町)	54
------------	----

●過疎地域持続的発展優良事例発表会

●スペシャルトークセッション

「富山県朝日町発、日本の幸せづくり ～一人ひとりが住みたい場所に住み続けるために～」

第2分科会(氷見市)	76
------------	----

●過疎地域持続的発展優良事例発表会

第3分科会(南砺市)	90
------------	----

●パネルディスカッション

「集落の暮らしを未来へつなぐ ～縮退する過疎集落に向き合う現場での取組と課題～」

26日
木

全体会

富山県民会館ホール(富山市)

- 11:00 展示ブースオープン
- 12:00 受付開始
- 13:00 開会式
- ・開会宣言 富山県地域振興団体協議会過疎地域振興部会長(朝日町長)
 - ・主催者挨拶 総務大臣 (一社)全国過疎地域連盟会長
 - ・歓迎挨拶 富山県知事
- 13:20 令和5年度過疎地域持続的発展優良事例表彰式
- 13:50 休憩
- 14:05 基調講演「過疎地域の使命」
《講師》宮口 侗迪 氏(早稲田大学名誉教授)
- 15:00 休憩
- 15:10 パネルディスカッション
「ウェルビーイング先進地域
～多様な人材が創るこれからの地域社会～」
- [コーディネーター] 指出 一正 氏(『ソトコト』編集長)
- [パネリスト] 藤田 とし子 氏(まちとひと 感動のデザイン研究所 代表)
- 金子 知也 氏((公社)中越防災安全推進機構にいがたイナカレッジ マネージャー)
- 島田 優平 氏((一社)ジソウラボ 代表理事)
- 佐藤 みどり 氏(NPO法人立山 クラフト舎 代表理事)
- 16:55 次期開催県紹介
- 17:00 閉会

26日
木

交流会

ANAクラウンプラザホテル富山(富山市)

- 17:30 受付開始
- 18:00 開会～
- 19:30 閉会



27日
金

分科会 (優良事例発表会・現地視察)

第1分科会

朝日町

／あさひコミュニティホール アゼリア

9:15 会場受付開始

9:50 過疎地域持続的発展優良事例発表会

【コーディネーター】 宮口 侗迪 氏 (早稲田大学名誉教授)

【発表者】 総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞受賞団体



あさひ川「春の四重奏」

11:55 スペシャルトークセッション

「富山県朝日町発、日本の幸せづくり ～一人ひとりが住みたい場所に住み続けるために～」

藤野 英人 氏 ((一社) みらいまちラボ合同代表、レオス・キャピタルワークス株式会社 代表取締役会長兼社長 CEO&CIO)

× 畠山 洋平 氏 (朝日町次世代パブリックマネジメントアドバイザー、(株) 博報堂)

12:30 (午前からの参加者は専用バスで富山駅へ)

12:40 現地視察 (昼食: 紋左 (たら汁定食)) ～

17:00 解散 (富山駅)

第2分科会

氷見市

／氷見市芸術文化館

9:15 会場受付開始

9:50 過疎地域持続的発展優良事例発表会

【コーディネーター】 指出 一正 氏 (『ソトコト』編集長)

【発表者】 総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞受賞団体



虹ヶ島越しの立山連峰

11:50 (午前からの参加者は専用バスで富山駅へ)

12:00 現地視察 (昼食: 番屋亭 (海鮮御膳)) ～

17:00 解散 (富山駅)

第3分科会

南砺市

／南砺市井波総合文化センター

9:00 会場受付開始

9:30 パネルディスカッション

「集落の暮らしを未来へつなぐ

～縮退する過疎集落に向き合う現場での取組と課題～」

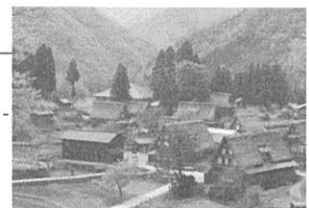
【コーディネーター】 関司 直也 氏 (法政大学現代福祉学部 教授)

【パネリスト】 田口 太郎 氏 (徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授)

小玉 陽造 氏 (山口県岩国市 市民協働部長)

小島 公明 氏 (兵庫県朝来市いくの地域自治協議会 事務局長)

川島 尚子 氏 (高知県室戸市まちづくり推進課 集落支援員)



世界遺産 相倉合掌造り集落

12:00 (午前からの参加者は専用バスで富山駅へ)

12:15 現地視察 (昼食: 道の駅木彫りの里 (麦屋パークの山海膳)) ～

17:00 解散 (富山駅)

開会式



開会宣言



笹原 靖直
(富山県地域振興団体協議会過疎地域振興部会長／富山県朝日町長)

歓迎挨拶



新田 八朗(富山県知事)

主催者挨拶

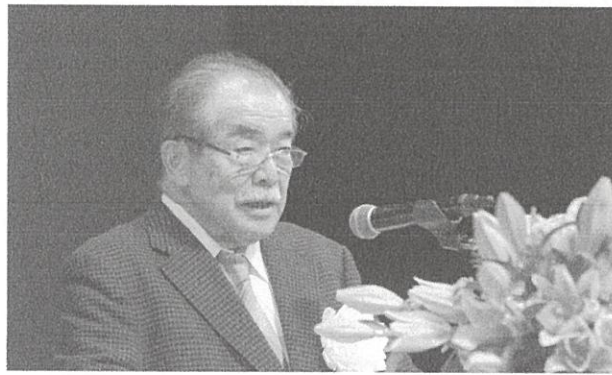


鈴木 淳司(総務大臣)



遠藤 雄幸(阿部 守一会長代理)／
((一社)全国過疎地域連盟理事／福島県川内村村長)

令和5年度過疎地域持続的発展優良事例表彰式 講評



宮口 侗迪 氏
(過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会委員長／早稲田大学名誉教授)

令和5年度過疎地域持続的発展優良事例表彰式



受賞記念写真



基調講演



宮口 侗廸 氏 (早稲田大学名誉教授)



パネルディスカッション



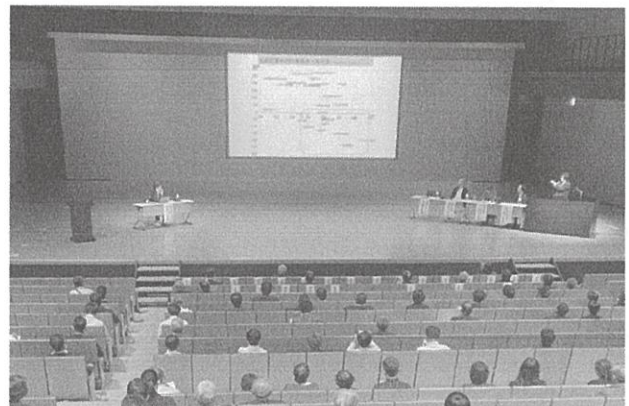
交流会



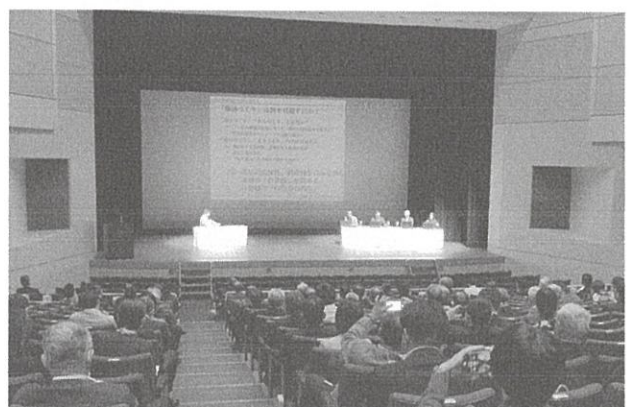
第1分科会 (朝日町)



第2分科会 (氷見市)



第3分科会 (南砺市)



(仮称)新城・設楽風力発電事業の情報を整理しました。

作手の皆様お世話になっております。新城市議会議員の齊藤竜也です。作手菅守学区4区にて調査が進められている風力発電事業について、様々な情報が乱立していることは私も認識しております。そこで2/10(土)に、今回の中部電力と(株)OSCFが取り組む(仮称)新城・設楽風力発電事業について、その事業者と、対象となる地域の区長、正副代表区長、奥三河の自然とくらしを守る会の代表とで、市役所職員立ち合いの元、事実関係の確認と今後の話し合いをしました。反対される方、静観される方、さまざまいらっしゃると思いますが、まずは状況をしっかりご認識頂きたいと思います。また、この会談は事業を進めるものでも、反対活動を推し進めるものでもなく、現状の認識とそれぞれの思いやこれからの事などを再確認するために開催いたしました。今まで聞いていた話や私が発信するこの広報も含め、なにを信じるか信じないかも、どう行動するかも、それは自由です。そういった思想行動を制限するものは何もないので、今回のこの会はそういった立場ではなく、事業者が言っていること、該当行政区の区長や代表区長の理解や認識をただ確認し、要約して公開するものです。作手地域をこれまで暖かくも強く支えて来てくださった皆様、これからも共に考えていけたらと思っております。是非ご確認ください。

会の開催日 2024年2月10日(土) 19:00～21:00

参加者 主催：齊藤竜也 説明者：中部電力3名

菅沼区長、木和田区長、守義区長、作手地区代表区長、作手地区副代表区長

奥三河の自然とくらしを守る会会長、奥三河の自然とくらしを守る会会員1名傍聴

市役所職員「市民協働部長、作手自治振興事務所長、環境政策課1名、作手総合支所職員1名」※立ち合い

会の内容

①中部電力より現状と今後について説明 ②質疑応答※中部電力に対して ③作手地域のメンバーでの話し合い

広報内容は参加者の皆様に内容確認の上広報することを了承いただいております。またこの話し合いが問題なくすすめられたことを、立ち合いの新城市職員に確認いただいております。

内容は録音、議事録として主催者が保管しております。

この広報誌1枚ですべてをお伝えするには足りませんが、まずはご確認くださいと思います。実際には2時間にもわたる説明、話し合いが行われており、その内容は全て私齊藤竜也が管理しております。気になる点や、確認したい部分があれば直接ご連絡いただければ、お答えできる範囲でお答えいたします。お気軽にどうぞ。



PDFをダウンロードする

領収書



斉藤 竜也様

取引年月日：2024年03月04日(月)

領収書番号：R-240303744954

宛名を編集する

ラクスル株式会社

下記正に領収いたしました。

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル1F

合計金額 (税込) 7,194円

登録番号：T9010401089631

10%対象 7,194円 (内消費税: 654円)

注文番号	商品	数量	金額	備考
240303744954-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面モノクロ / 普通紙(上質) / 極薄 : 55kg	1,000部	6,540円	出荷予定日: 2024年3月4日 広報1

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 6,540円
小計 (税抜)	6,540円
合計金額 (税込)	7,194円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。



PDFをダウンロードする

領収書



斉藤 竜也様

取引年月日：2024年03月06日(水)

領収書番号：R-240305756143

宛名を編集する

ラクスル株式会

下記正に領収いたしました。

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 ア

合計金額 (税込) 7,194円

登録番号：T9010401089631

10%対象 7,194円 (内消費税: 654円)

注文番号	商品	数量	金額	備考
240305756143-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面モノクロ / 普通紙(上質) / 極薄 : 55kg	1,000部	6,540円	出荷予定日: 2024年3月6日 広報1

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 6,540円
小計 (税抜)	6,540円
合計金額 (税込)	7,194円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。